



もし、積雪がある中で火災が発生したら…

9日(金)に避難訓練を実施しました。今回の避難訓練は「休み時間に理科室で火災が発生した」という想定で行いました。事前に子どもたちに知らせず(告知なし)実施しました。冬の校庭は積雪があり、上履きのまま外に避難することは難しいです。そこで、避難指示の放送では「外履きに履き替えて、黙って運動場南側に避難しなさい」と指示を出了しました。子どもたちは動きを止め、緊急校内放送の指示をよく聞き、大きな混乱なく外履きにはきかえて避難しました。火災時は1階ホールと2階渡り廊下の防火シャッターが降りますが、実際に防火シャッターが降りた様子も全校で確認しました。職員も子どもたちも、その時どう行動すればよいかを考えた避難訓練になりました。いざというときに、自分で判断して命を守る行動ができるかしこい八束っ子であるために、来年度も様々な場面を想定して避難訓練を実施していきます。

(冬場に児童の引き渡しを行わなくてはならなくなったとき、校庭は積雪のため車が入りません。保護者の方の誘導をどうするか…。積雪時を想定した引き渡し訓練も必要かと思っているところです。)



スマホ・メディアとのつき合い方について

XやTikTokなど、子どもたちにも人気のSNSのサービス。しかし、県立高校や中学校でのSNS上における暴力行為等の動画の投稿・拡散が問題になっており、改めてSNSなどのサービス利用の危険性や利用者的人権意識の向上など大人も子どもも考えなくてはいけないと感じています。SNSをはじめ、ネット上のサービスの多くには年齢制限が設けられています。これは、子どもたちがネット上のトラブルに巻き込まれる危険性を減らすために、適切な判断力・理解力を十分に備えてから利用すべきという考えのもとに設定されています。学校でも情報モラルについて指導しますが、アプリをダウンロードする際には必ず、この年齢制限を確認し、なぜサービス上の年齢制限を守らなくてはならないかなど話し合っていただけたらと思います。

【主なサービスの年齢制限を参考までに】

Instagram 13歳以上 X(旧Twitter) 13歳以上 YouTube 13歳以上

TikTok 13歳以上

よりよいハセ小づくりアンケート 児童アンケートの12月結果です。

令和7年度 児童よりよいハセ小づくりアンケート(12月)

		7月肯定群	肯定群	7月との比較 (肯定群)
1	じゅぎょうはわかりやすい	91.4%	95.7%	4.3%
2	わたしは、じゅぎょうの中で、意見をつなぎ、やりとりすることで、べんきょうがよくわかる	89.7%	87.1%	-2.6%
3	わたしは、じゅぎょう中、ペアやグループで話し合ったり、いっしょに活動したりしている。	90.5%	92.2%	1.7%
4	わたしは、自分のすんでいる地いき(蒜山・真庭・岡山)が好きである	94.8%	94.0%	-0.8%
5	わたしは、学校いがいの人や地いきの人との学習は、役に立つと思う	89.7%	94.8%	5.1%
6	わたしは、読書が好きである	79.3%	80.2%	0.9%
7	わたしは、自分によいところがあると思う	74.1%	79.3%	5.2%
8	わたしは、友だちのかんがえを受け入れながら話をきくことができた	96.6%	90.5%	-6.1%
9	わたしは、学校でのできごとを家で話している	81.0%	71.6%	-9.4%
10	わたしは、学校や家、地いきで気持ちのよいあいさつをしている	87.9%	87.1%	-0.8%
11	わたしは、学校生活がよりよくなるように考えて生活している	77.6%	81.9%	4.3%
12	わたしは、すすんで体を動かして、遊んだり運動したりしている	89.7%	90.5%	0.8%
13	わたしは、メディア(ゲーム・ネット・テレビなど)の家でのやくそくを守っている	82.8%	81.0%	-1.8%
14	わたしは、毎日朝ごはんを食べて登校している	94.8%	94.0%	-0.8%
15	わたしは、早ね早起きをしている	75.0%	71.6%	-3.4%
16	わたしは、ルールやみんながつかう場所でのマナーを守っている	95.7%	96.6%	0.9%
17	わたしは、わからないことやこまったことを先生にしつもんしたり、そだんしたりしやすい。	74.1%	72.4%	-1.7%
18	わたしは、学校がたのしい	86.2%	93.1%	6.9%
19	わたしは、地いきの活動や行事にさんかしている	79.3%	82.8%	3.5%

残念ながら7月実施のアンケート結果と比較すると、肯定回答が下がった項目が多くなりました。しかし、①「授業はわかりやすい」⑮「学校が楽しい」と肯定回答した児童が9割をこえていることはとても嬉しいことです。また⑫「すすんで体を動かして、遊んだり運動したりしている」項目でも、9割を越えました。確かに、休み時間にはグラウンドや体育館で学年の枠を越えて遊んでいる姿がたくさん見られます。この季節は、寒くてもそりやクロカンをしている子どもたちです。半面⑯「先生に質問したりしやすい」という項目では、下がってしまいました。子どもたちの気持ちに寄り添いながら、我々大人もやわらかい言動を心がけなくてはいけないと確認しました。今回のアンケート結果をもとに来年度の教育計画を検討していきます。



ホールにこたつを置きました。休み時間にはここで子どもたちの会話が弾んでいます。火事になってはいけないので電気は入っていませんが、思わずにっこり、心があつたかくなる場所です。